

令和8年度 岩出市立根来小学校スクールプラン

岩出市学校教育の指導方針

『未来に輝く子供を育てるために』
 将来に向けた「生きる力」をもった子供
 ■持続可能な社会の創り手に
 ■日本社会に根差したウェルビーイングの向上

保護者・地域の願い

○進んで挨拶できる子に
 ○いじめのない学校に
 ○子供理解と保護者への適切な対応

【学校教育目標】

自分も他の人も大切にし、
 主体的・協働的に学び続ける子供の育成

【育てたい児童像】

○自ら考え、学び合い、学び続ける子
 ○多様性を認め、自分も他の人も大切にする子
 ○たくましく粘り強くやり抜く子

前年度の学校評価

○開かれた学校・特色ある取組を進めている。
 ○子供の姿を各通信等により積極的に発信。
 ○子供にとって有意義な学校行事になっている。
 ○根来地域共育ボランティアによる協力が、教育効果を上げている。
 ○学校運営協議会の取組内容の更なる共有。
 ○体力・運動能力調査結果の活用に課題。

児童の実態

○落ち着いて前向きに活動できる。
 ○時間を守って活動できる。
 ○既習事項の定着率に課題がある。

きのくにコミュニティスクール

インクルーシブ教育

重点目標

地域と共に歩む学校

◎地域と協働する学校づくり
 ◎子供の姿を地域へ発信促進
 ○保幼小、中学校区における連携の推進
 ○共育コミュニティの継続

確かな学力の向上

◎基礎・基本の確実な定着
 ◎自分の考えをもち、ともに学び合う授業づくり
 ◎家庭学習の定着と充実
 ◎読書活動の推進

豊かな心の涵養

◎多様性を認め合う仲間づくり
 ◎情報モラル教育の推進
 ○道徳・人権教育の充実
 ○いじめの未然防止、早期対応

健やかな体の育成

○基本的生活習慣の確立
 ◎体力・運動能力の向上
 ○健康教育の充実

危機管理の徹底

◎安全・安心な学校生活の取組
 ◎安全教育の充実
 ◎報告・連絡・相談・確認の徹底

具体的な取組

○学校運営協議会の機能充実
 ○各種便り・HP等を通した積極的の学校情報発信
 ○ふるさと教育（開校150周年行事・「根来愛」を育む学びの充実）・地域学校協働活動推進
 ○授業等における外部人材の積極的活用
 ○「ねごろカフェ」定期開催
 ○保幼小の接続、二中校区での小小、小中の連携推進・充実
 ○根来保育所との定期的な交流

○全ての子が主体的・協働的に学び合うインクルーシブ教育推進
 個別最適な学び・複線型の授業～合理的配慮の提供
 ○計画的な補充学習の実施
 ○「家庭学習の手引き」の活用と子供の自主的な家庭学習の定着に向けた取組
 ○「ICT活用能力表」に基づいた効果的なICTの活用
 ○読書好きな子供の育成（司書教諭と学校司書・ボランティア・児童会図書委員会の取組）

○人的環境ユニバーサルデザイン（安心感のある学び合える関係づくり・SSTの向上）
 ○タブレット等を活用した毎日の心の可視化と非認知能力の育成
 ○専門家によるネットモラル授業の計画的実施
 ○異学年・学年・学級での子供同士の交流促進
 ○道徳教育に係る授業研修実施
 ○いじめアンケートの毎学期実施
 ○いじめの未然防止・早期発見・早期対応【組織での取組】

○「早寝・早起き・朝ご飯」の推奨
 ○「生活リズムアンケート」の実施と保護者への啓発
 ○「運動の楽しさ」が実感できる体育科授業の充実
 ○朝の運動や児童会活動において全校で運動に親しむ取組の工夫
 ○手洗い・換気等、基本的な感染症予防と保健衛生意識の育成

○学校生活及び休み時間や登下校の安全等の指導徹底
 ○避難訓練や交通安全教室、安全定期点検、集団下校、引き渡し訓練等、危機回避能力を高める実践的取組の計画的実施・検証
 ○防災計画・危機管理マニュアルの徹底
 ○風通し良く、一人一人の強みを活かし、力を合わせる職員風土の醸成・継承、校内組織の機能充実

指標

・学校や学級の様子を学校日より等よく伝えている「十分できている」（保護者アンケート・学校関係者評価）
 ・保護者や地域への情報発信ができています（教員「十分できている」）

・県学習到達度調査の県平均と同程度の水準
 ・自分の考えをもち、ともに学び合う授業（児童・教員「十分できている」）

・学校が楽しい（児童90%）
 ・テレビ・ゲーム・スマホを利用した時間が昨年度より短くなった（児童90%）
 ・いじめ解消率（100%）

・朝ご飯を食べた（児童95%以上）
 ・就寝時刻に寝た（児童75%）
 ・運動の楽しさが実感できる活動や体育の授業の充実に努めた（教員「十分できている」）

・学校安全に係るアンケート（保護者「十分できている」）
 ・学校安全に係る自己評価（教員「十分できている」）

◎…特に重点的に取り組むこと